

予算委員会

審査の結果、令和4年度勝山市一般会計補正予算（第3号・第4号）を可決しました。

◆災害見舞金増額！  
995万円

先の8月4日の大雨災害に伴い、本議会中の一般質問、委員会において各議員から多くの災害対策への意見、議論を受け、見舞金を増額する規則改正案が市から提出されました。

災害対策本部(室)が設置されると、床下浸水0円から3万円に、床上50%未満2万円から5万円に、それ以上は7万円を加算し、県と合わせると最大20万円の県下トップクラスの制度となります。

規則案件であるので、後の総務文教厚生委員会に図られ、施行に至ることとなりました。  
理事者からは、今後も他災害の見舞金との差額も考慮し、改正していくとの答弁がありました。

◆令和4年8月大雨災害  
対策事業費

大雨災害により被害を受けた農業者、養殖業者に対して各種助成を行うことを議決しました。

8月の大雨災害に対して、各議員から手厚い支援を求める声が多数あげられました。

勝山市は県と歩調を合わせ、農業経営支援資金利子補給金や営農継続緊急支援事業補助金、内水面災害特別支援事業補助金、水産業緊急資金利子補給金など地元負担や業者負担軽減策を講じました。

また、特筆して、本来は災害補償の対象にならない農業機械に対しても救済対象としました。

◆内水面災害特別支援事業  
補助金

大雨で被災した内水面養殖施設の修復や種苗(稚魚)の購入に要する費用等の助成として2958万9000円の予算審議が行われました。

委員からは、被災した施設へ続く道路の早期復旧などや、九頭竜川の鮎についても活発な意見や議論が交わされ、議案は早期の再開

を望む議員の声とともに可決されました。

あわせて、水産業緊急資金利子補給金として被災養殖業者等が早期の経営再建に資するため、貸付限度額1000万円、償還5年以内(据置期間2年以内)の借入資金利子に対して助成を行うこととしました。

◆広報クーポン  
応援キャンペーン事業

予算額479万3000円

観光対策として2種類のクーポン付き広報かつやまプラス版を全戸配布します。

①勝ち山おろしそば提供事業者応援  
期間▼令和4年11月1日  
～12月30日

②市内観光施設支援  
期間▼令和5年2月1日  
～3月31日

委員▼大雨災害の影響で、例年よりそばの収穫が遅いと思われるが、考慮されているか。

恐竜博物館は12月から休館、法恩寺有料道路も10月から無料になる。発行時期と周知の対策は。

理事者▼11月以降、ペイペイのポ

イント還元キャンペーンおよびラインクーポンの配信も実施していくが、期間が重ならないように実施したい。併用は不可とし、同時に広報等で周知していく。

◆荒土まちづくり会館、  
改修します！

老朽化してきた荒土まちづくり会館の改修事業費見積もりについて、理事者から説明がありました。屋根防水更新などの外部改修工事、調理室改修などの内装改修工事としての予算額は、工事請負費6400万円、一般職給176万円です。

財源は、過疎対策事業費5650万円、公共施設等適正管理推進事業費830万円、一般財源96万円からになります。

委員からは、まちづくり会館は避難所としての位置づけであるが、改修概要図を見ても備蓄倉庫がないのではないかとの質問がありました。

理事者からは、他のまちづくり会館でも建築されたときから備蓄倉庫が設置されていないので、今は順次、設置を検討していくとの答弁がありました。